

JASCT

ニューズレター

第8巻第1号

平成元年(1989年)3月

発行人: 松本清一 印刷所: 純文社

第9回 日本性科学会の予告

期 日 1989年10月14日(土)・15日(日)の2日間

場 所 北九州市: 産業医科大学ラマツィーニ・ホール

学 会 長 岡 村 靖 産業医科大学産婦人科教授

内 容 1. 講 演 基調講演 松 本 清 一 JASCT会長
会長講演 岡 村 靖 第9回日本性科学会会長
特別講演 交渉中

2. シンポジウム

- (1) 思春期の性教育および性教育
- (2) 中高年の夫婦生活における心の問題
- (3) AIDS予防に関する問題
- (4) 未完成婚の治療

3. 一般演題発表

広く演題を募集しますので準備下さい。(詳細はプログラムが決定次第発表します。)

ミニ・セックスカウンセリング講習会を検討中です

看護や介護などの日常の医療活動の中でコメディカルの人たちと患者との間で発生する性の問題を取り上げ、これに正しく対応するために必要な実際に役立つ性科学的、性心理学的知識を分かり易く解説したいと考えています。

- 1. 性の解剖と生理
 - 2. 性の心理—男女の違い
 - 3. 話し方、話のききだし方
 - 4. 人生のそれぞれの時期における性問題 • 思春期の性 • 成熟期の性、妊娠・産褥期の性生活 • 中高年の性—更年期の性、老人の性
 - 5. 患者の性生活指導 • 事例発表と自由討議(現場の看護婦や保健婦などからの体験発表を中心とした自由な討議)
- をテーマとして講習会を開く計画を練っています。

Vol. 8

No.
1

JASCT 事務局

〒107 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館3F

長谷クリニック内

TEL 03(475)1780

Sexology事始め(第9回)

生理用品事始め

医学博士 石 濱 淳 美

月経は人類誕生と共にみられた筈だから、太古の昔から、月経時の女性はなんらかの処置をしたものと思われる。

古代や中世時代には、地球上多くの国々において、月経時の婦人は部落から隔離され、食物は制限され、特別な服装が用いられていた。

私が東北に赴任した当時(昭和30年)ですら、山の中には<別屋><寝屋>と称する、月経時の婦人が隔離されていた小屋が残っていた。

古代や中世時代は別として、江戸時代でも月経時女性は どうしていたのだろうか。昭和30年頃東北の山村に行くと、黒っぽい布で作った、ヒモの付いた小さい雑巾のようなものが陰干しされていた。それが今日でいう月経帯であった。江戸時代の女性も、恐らくこのような目立たない布製の月経帯を作り、毎月洗濯して用いていたものと想像される。

ところが明治27年日清戦争に従軍した看護婦が、脱脂綿を月経の処理に用いたところから、その後は月経の処理には脱脂綿が使われるようになる。

さらに大正2年になると、大和真太郎という人が、パンツのようなゴム製の月経帯を考案した。この中に脱脂綿を当てる月経帯が「フレンドバンド」「月経バンド」として、終戦まで用いられ、これが生理用品のルーツである。

このゴム製月経帯は、男性にも用いられていたらしく、大正時代の新聞広告には「寝小便袋」と「月経帯」が同一会社の製品として、同列に広告されている。

たとえば、「寝小便袋」の方は「衛生おしめいらず」「月経帯」の方は「安心月経」といった具合である。いかに生理用品とは申せ、淑女の月経帯が子どもの寝小便と同列に広告されては、さぞがっかりしたことであろう。

さて戦後の女性生理用品事始めは、なんといっても終戦から16年たった昭和36年、始めて発売された「アンネナプキン」であろう。

昭和36年11月「40年間お待ちせしました」という、有名なキャッチフレーズで登場したこの生理用品は、アッというまに日本女性を席捲した。

これは都会で水洗トイレが普及し始めた頃で、水洗便所にも流せることも可能な、特種紙製の生理用品であった。

アンネの社長は、女子大を出たばかりの弱冠27歳の女性で、三井物産を辞めた東大工学部出身の元職業軍人の夫と、出資者であるミツミ電機のオーナーとの3人で設立した会社である。

アンネという商品名は、もちろん「アンネの日記」からとったものであったが、それまでの月経の暗いイメージを一掃し、テレビにも堂々と広告され、月経の異名、代名詞にまで使われるようになった。

しかし街の発明家のアイディアを企業化するまでには、この3人は大変な苦勞を重ねている。夫は熱海温泉に出向き、旅館の女中が重いお膳をもって階段を昇降する際の使用感を調査したり、電機屋の方はそれまでのゴム製月経バンドを自ら着用し、陰部のムレ具合などを調査し、その体験にもとづいて開発をしたといわれている。

しかしこの一世を風靡したアンネも、絶えざる新製品開発を怠ったため、創業10年にして他社の追い上げに遭遇することになる。

なかでも、昭和43年にユニチャームが開発した「チャームナップ」は、「さわやかチャームナップ」「チャームナップミニ」等々のキャッチフレーズによって、アンネナプキンの席捲をはかった。

また水分だけを下に吸収し、表面の肌ざわりを改良したり、月経臭を吸着したりする新素材を使用したナプキンなど、女性生理用品の開発には、大手企業も介入しての戦国時代に突入することになる。

しかし日本ではいまなお、処女膜破損などと心配されている膣内挿入タンポンが、この時すでに欧米では使用されていたのである。

インポテンスに対する陰茎海綿体内注射療法

聖マリアンナ医科大学・泌尿器科 長 田 尚 夫

先日の第18回性治療研修会において予定されていた私の口演 — 国際学会報告 性科学の進歩 — が時間の関係上カットせざるを得なかった。座長の河野理事より別の機会に発表するようお願いするという発言があったので、ニューズレター紙面をお借りして責任を果たしたいと思う。当日手渡された最新の日本性科学会雑誌第7巻第1号に口演予定内容が記載してあるので、一読して頂くようお願いしたい。項目が多岐にわたっているので、この紙面ですべてを述べることは不可能であるので、当日2, 3の出席者から質問された陰茎海綿体内への注射療法について焦点を絞ることとした。

Vasoactive drugを陰茎海綿体内に直接注射して勃起をおこさせるという治療法は、1982年Virag が発表して以来急速に普及してきた。現在までに発表されている薬剤と著者は次の通りである。(Sidi, A. A. による)

現在アメリカではpapaverine hydrochloride (パパベリン) 単独か、papaverine hydrochlorideにphenolamine (レジチン) との混合液を用いていることが多い。報告者によって使用量はまちまちであるが、パパベリンは15mg~30mg~60mg, レジチンは0.5mg~1mg~2mgである。最初は少量から始めて、腔挿入に可能な勃起状態を得るまで増量するのがよい。アメリカでは患者(ときにはその性パートナー)に教育して家庭での自己注射をおこなわせていることが多い。

この治療法の適応となるインポテンスは、器質性と混合性とが最も適している。

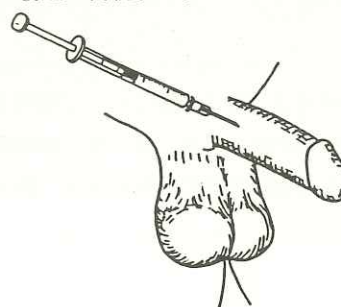
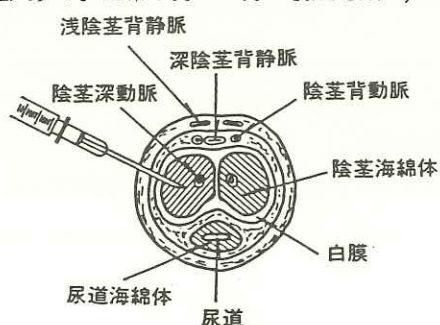
ときには心因性インポテンスにもおこなわれるが、本治療法をおこなう前に他の治療法(セックスセラピー, マリタルカウンセリングなどの心理療法)をおこなうべきである。

Vasoactive drug の陰茎海綿体内注射で良好な勃起を得られるのは、神経因性、内分泌性の器質的インポテンスや心因性インポテンスである。血管性インポテンスでは成功率が低く、勃起を得るのに必要な薬剤量も多い傾向にある。

問題となる副作用や合併症であるが、注射部位の血腫、皮下出血、感染、疼痛、知覚異常、それに低血圧などは一過性である。重篤なものとして持続勃起がある。4~6時間以上続くものをいい、インポテンスの成因、薬剤の種類と量によって発生率は異なるが、4~5%前後である。多いのは23%という報告もある。持続勃起がおこったときの処置法に習熟しておかなければならない。一方、長期間の合併症として陰茎海綿体の硬結、線維化がある。サルでの実験で海綿体の瘢痕が形成されたという報告もある。自己注射させているアメリカでも、慎重な患者選択、患者教育、定期的な診察と検査、注射回数は週1~2回に限定をおこなっている。医事紛争の多いお国柄なのできちんと informed consent をとっている。

日本では陰茎海綿体内注射は血管注射とみなされ、医師がおこなわなければならない。したがって、医療機関でしかおこなえない建前となっている。

私は血管拡張剤のなかで入手が容易で、すでに以前から使用されて安全性が確認されていて、安価なパパベリンを使用している。通常40mgをツベルクリン注射筒に入れて、27ゲージの注射針で、陰茎根部で背側方より斜めに陰茎海綿体内にゆっくりと注入する。通常5分~10分で勃起し始め、30分~3時間ぐらい勃起が持続する。



学会のお知らせ

第9回 World Congress for Sexology

主 催 WAS (World Association for Sexology)

期 日 1989年12月3日～8日

場 所 南米ベネゼラ Caracas

会 長 Dr. Fernando J. Bianco,

詳細は事務局へお問合せ下さい。

なお、学会出席のためにJASCT事務局でツアーを企画しています。同時にアメリカに立寄り、マスターズ・ジョンソン研究所を見学することも考えております。プランが決まり次第お知らせいたします。

(新入会員)

事務局にFAXが入りました。ご利用下さい。 FAX 03(475)1789

事務の取扱いは、毎週、月・水・金曜日の10:00～13:00です。

なお、その時間以外にご用の方は、留守番電話03(475)1780ならびにFAXをご利用下さい。